



令和4年9月8日
(独)家畜改良センター
宮崎牧場

放牧及び飼料生産技術研修会を開催しました

令和4年8月31日(水)、独立行政法人家畜改良センター宮崎牧場(場長:瀧本昌彦)は、場内にて、放牧及び飼料生産技術研修会を一般社団法人日本草地畜産種子協会との共催により開催しました。

第1部の放牧技術研修会では、熊本県、宮崎県及び鹿児島県の畜産関係者17名に参加いただき、熊本県農業研究センター草地畜産研究所の吉田大志研究主任による「ICTを活用した放牧技術」の講演、当场職員による「宮崎牧場の放牧取り組みの紹介」及び「高張力線牧柵設置に関する現地研修」を実施し、牛の放牧の普及に向けた意見交換を行いました。

第2部では、(一社)日本草地畜産種子協会 高橋主幹からの最新の飼料作物種子供給状況などの情報提供の後、展示ほ場に移動して簡易草地更新機(グレートプレーン)による放牧草地への追播技術の紹介、ソルガム等の公的育成品種・夏型牧草の説明の後、意見交換を行いました。

今回の研修会が放牧推進・優良品種選定の一助となれば幸いです。研修会に参加いただいた皆様には、改めて御礼申し上げます。なお、高張力線設置及び優良品種展示について個別研修を随時受け付けていますので、ご希望の方は会場までご連絡ください。

～日本の畜産 改良と技術で育てます～
問い合わせ先

独立行政法人 家畜改良センター宮崎牧場

担当者:業務第二課 川原、小山

電話:0984-23-3500 FAX:0984-24-0953

URL: <http://www.nlbc.go.jp/miyazaki/>

～研修会「放牧」～



～研修会「飼料生産技術」～

